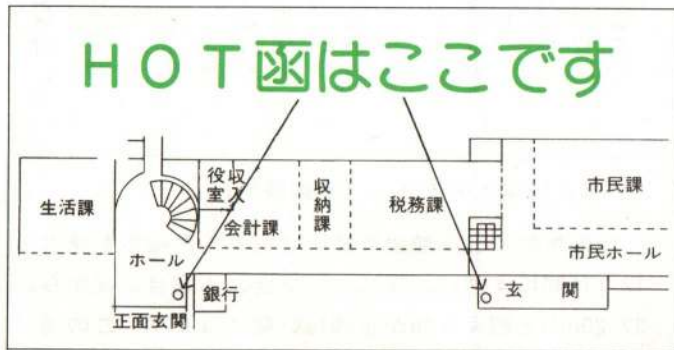


あなたのアイデアおまちしてます HOT函

大館市では、市民の創意とエネルギーを市政に反映させるため、HOT函（市長への手紙）を設置しています。市民のだれもが「住みやすい」と思える街づくりを実現するために、意見や提言をどんどんお寄せください。



市民の皆さんが住みよい環境をつくるためには、市民の皆さんと行政が共に力を合わせて街づくりを進めていかななくてはなりません。

市の仕事に対して、「こうしたらよくなるのでは」「こんなことで困っている」など皆さんが日ごろ感じたり考えていることを「市長への手紙」でお寄せください。市役所正面玄関と中央玄関にHOT函を設置しているほか、市内各公民館に料金受取人払い（郵送用）の手紙用紙を置いてあなたの手紙をお待ちしています。手紙にはすべて市長が目を通して回答を差し上げます。

HOT函はここです

現在県の事業で、スポーツ施設「大館ドーム」の建設計画が進んでいます。市の文化、歴史を一堂に紹介できる施設として、旧東高校校舎を活用した「大館市総合歴史センター」（仮称）の建設計画も進めています。ご理解ください。

もちろんこれで十分とは言えませんので、さらにご提言の施

| 平成4年度 「市長への手紙」項目別件数 | | 件数 |
|------------------------|--|--------------|
| 項目 | | |
| 土木・交通・上下水道・農林 | | 8 |
| 福祉・厚生・環境衛生 | | 21 |
| 観光・商工業・活性化 | | 11 |
| 教育 | | 5 |
| 行政 | | 8 |
| 市立病院・その他 | | 5 |
| 計 | | 58件 (30通) |

市営住宅を建て替える場合、当該団地の入居者との合意が必要のため、合意を得るための集會を数回開き話し合いました。その中で高齢者のことが提起され、南側の一階を高齢者向けとすることにしました。

市・市長への手紙・HOT函は四月から総務課広報係が担当しています。

HOT函は平成三年八月からスタートして、たくさんの方の提言が寄せられましたが、今回は平成四年度に寄せられた中から二つ紹介します。

○玉井 範子さん
(南ヶ丘・5年1月)

盛岡の遊園地や青森のスケート場に遠出しなくてもいいように、大館に遊園地やスケート場が欲しいと思います。

また、東京に行かなくても日展が鑑賞できるような美術館や科学館、プラネタリウムなども大館にあれば、家族連れだけでなく、若い人たちのデートコースにもなるのではないかと思います。

設置に向けて努力していきま。今後とも市政に対するご提言をお願いします。

○乳井 治道さん
(有浦・5年3月)

水門前市営住宅の建て替えを新聞報道で知りました。建て替えにあたり、お願いがあります。福祉のまちづくりを進めるためにも、お年寄りや身体障害者が一階部分に入居できるようにならないものではないでしょうか。なぜなら隣に桂城幼稚園がありますので、園児とお年寄り・身障者との交流の場ができると思うからです。

また、散歩用の回廊や中庭の設置にも配慮しました。今後とも提言いただいたことなどを参考に、高齢化社会に対応した住宅づくりを推進していきます。

HOT函にはこのほか「老人介護家庭へ援助の手を」「生ごみの堆肥化施設の建設を」「バス停に待合所の建物を」など建設的な事柄がたくさん寄せられました。市では開かれた市政の推進を目指していますので、あなたもぜひ手紙で市政に参加してください。

係からのお願い
手紙に住所と名前が書かれていなくて返事を出せず、とても残念な場合がありますので、忘れずにお書きください。